



特別増資 500250 にて 1口 500 円毎週受け付けています。出来るときに出来る範囲で、**ご協力宜しくお願い致します!!**

COOP JOSO NEWS LETTER 2018 3-2

2018. 2. 26

facebook やって
います!



COOP JOSO News Letter

常総生活協同組合
発行 / 生協広報G

【ものづくり・人づくり・地域づくり】2017 年度活動テーマ ～地域のやさいを食べよう～

いのち、くらし、
子どもたちの



未来を守ろう!

3.21 (水) さよなら原発全国集会に、 ご参加ください!!

2011 年 3 月の福島原発事故から 7 年、いまだ事故による 5 万人を超える被災者が、苦しい避難生活を余儀なくされています。一方、国は被災者への支援の打ち切りを進め、不安の残る故郷へ帰還させようとしています。加えて廃炉費用の拡大、増加する汚染水などの問題が山積し、事故の収束はいまだ見通しが立っていません。そのような中でも原発再稼働や核燃料サイクルなど、原子力推進政策をやめようとしません。私たちは、脱原発社会をめざすため、被災者とともに大きな声を上げていき

ましよう。子どもたちに安心して平和な世の中を私たち
大人が責任をもって行動していきましょう!!

～当日のスケジュール～

○日時 3月21日(水・祝日/春分の日)

11:30～ ブース開店

12:30～ 開会、プレコンサート

13:30～ 集会

・発言

主催あいさつ 鎌田慧さん(ルポライター・呼びかけ人)、落合恵子さん(作家・呼びかけ人)

福島現地から ひだんれんから

被曝労働者から

自主避難者から

韓国から

「安倍9条改憲NO! 全国市民アクション」
から

ほか

15:00～ デモコース

渋谷コース 代々木公園～渋谷駅～(明治通り)～神宮通公園

表参道コース 代々木公園～原宿～表参道～(青山通り)～外苑前駅

2018 年 3 月の予定

●生協基幹運営/地域活動・催し●

【定期開催の催事】

- ・毎週木曜日につくば桜運動公園ゴントの丘にて地域コミュニティ活動中。
- ・ゆるカフェ3月は第2金曜日(16日)に開催します。
- ・毎月第1土曜日にじょうそう朝市を開催しています。

3/6(火) 私たちのくらしと憲法

3/7(水) 脱原発とくらし見直し委員会

3/17(土) 歴史を学ぼう-未来のために

3/28(水) 定例理事会

3/31(土) 役職員研修会

●提携・協同・連帯企画●

3/4(土) 第18回利根川クリーン作戦

3/8(木) つくばまめいち

3/9,10(金、土) 全国有機農業の集い2018in 東京(代々木)
生協ネット21専務交流会(常総生協)

3/10(土) どきどきファーム牛久店 出店
甲状腺検診 in 牛久

3/11(日) 甲状腺検診 in 取手

3/17(土) 「サンフル 柏店」朝市、
守谷9条の会立ち上げ式(常総生協)

3/21(水) さよなら原発全国集会(代々木)

3/24(土) どきどきファーム牛久店 出店

3.21 (水) さよなら原発全国集会お手伝い協力募集 !!

常総生協と、東海第二運転差止訴訟団で共同ブース(出店)をします。
 毎年参加していて春、秋と参加しています。
 水曜日開催の為、平日業務がある事から生協職員の参加が難しい事もあり、組合員さんの協力をお願いしています。是非、ご協力の程宜しくお願い致します。皆で、脱原発を唱えましょう!!



お手伝い協力要項 !!

【ブース内でやる事】

1. 原発関係の書物の物販
2. 東海第二原発運転差止訴訟団の賛同人募集
3. 生協商品の物販

【集合時間】

搬入からお手伝いできる方

現地集合 (東京都渋谷区 代々木公園 イベント広場 けやき並木) 9:00
 生協集合 (生協から一緒に行く方) 7:30

途中からお手伝いできる方

参加できる時間帯を教えてください。

_____ 時 _____ 分 ~ _____ 時 _____ 分まで



↑こちらのQRコード
からも申し込みます

-----キトリ-----
 3.21 (水) さよなら原発全国集会ブースお手伝いします。

※ 3月16 (金) 締切

お名前 _____

組合員番号 _____

行きかた 自分でいきます ・ 生協から一緒に行きます ※○を付けて下さい。

2018/2/1 (木)「第7回東京学芸大学教育講演会」でお話してきました！

(関東子ども健康調査支援基金 共同代表 木本さゆり)

東京学芸大学は、教員を目指す学生たちが通う大学で東京都小金井市にあります。この大学で教鞭をとっている大森先生からご依頼をいただき、2/1(木)に、第7回東京学芸大学教育講演会で、お話をする機会をいただきました。

「3・11後の子育て—松戸市と我孫子市における市民と自治体による取り組みから—」をテーマに、「関東子ども健康調査支援基金」の共同代表として、佐藤登志子さんと、木本の二人で、30分ずつお話をしてきました。

大森先生は「東日本大震災後、教育でできることは何か」を研究されていて、去年7月に都内で行われた、岩波ブックレット「3・11後の子どもと健康」の出版記念シンポジウムに参加され、木本にお声掛けくださったことがきっかけとなってこの講演会が実現しました。(岩波ブックレットNo.969「3・11後の子どもと健康」では、第2章で、関東ネットや関東子ども健康調査支援基金の活動が紹介されています。大森先生ご自身も、岩波ブックレットNo.879「福島から問う教育と命」を執筆されています。



1、2年生の「人権教育」という授業の一環として行われたこの公開講座には、約150名の学生と一般の方が参加されました。佐藤さんは、地元我孫子市で「我孫子の子どもたちを放射能汚染から守る会」(以下我孫子の守る会)が地元自治体や地元の小学校に対して行った働きかけについて、実例を交えてお話ししました。

我孫子の守る会は、市内外のお母さんたちと協力して、1万筆以上の署名を集め、7月に東葛6市(我孫子市、柏市、鎌ヶ谷市、流

山市、野田市、松戸市)に要望書と共に提出しました。佐藤さんは「ママ友」と協力して、その後も地元の小中学校に働きかけ、校内の放射線量を測ったり、子どもたちの代わりに校庭の草取りや掃除をしたり、市に対して様々な働きかけを続け、校庭の除染や給食の放射線量の測定などが実現しました。

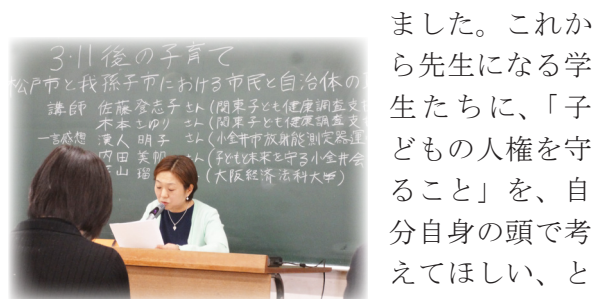


佐藤 登志子さん

当時、関東ホットスポットのあちこちに、我孫子の守る会のような、お母さんの集まりがたくさんあって、みんな子どもたちを守るために一生懸命でした。

木本からは、そんなお母さんたちの団体が、近隣地域ばかりでなく、県境をも越えてつながってできた「放射能から子どもを守ろう関東ネット」(以下関東ネット)の活動の様子をお伝えしました。

話の中で、息子の小学校のクラスに「東電の社員のお子さんがいたこと」から、先生から放射能の話は禁じられたこと、「自主避難した子が、急に学校へ来なくなった理由を先生が隠したこと」などに触れ、一番に考えるべきは子どもの命や健康ではなかったのか？避難したお子さんの、避難の権利は認められるべきではなかったのか？といった投げかけも



木本 さゆりさん

りました。

関東ネットは、常総生協と協力して、東葛地域を1キロメッシュに区切って土のベクレルを測り、土壌汚染マップを作ったことがき

かけで発足しました。その後は環境省との省庁交渉、「東京電力福島第一原子力発電所事故に伴う住民の健康管理のあり方に関する専門家会議」の傍聴（でのアピール活動）など、お母さんたちが知恵を絞って、どうにかして国を動かそうと続けてきた様々な活動を紹介しました。しかし福島県以外、国が主体となつての健康調査は行わないことが閣議決定され、市民でやるしかない！と、常総生協を拠点とした「関東子ども健康調査支援基金」が立ち上がったこと、関東ホットスポットの子どもたちの健康を「甲状腺エコー検査」を通して見守っていく取り組みが2013年から続いていて、すでにのべ8,000人の方の受診を終えたことなどを報告しました。

こういった活動の根底には、「わが子だけでなく、みんなの子をみんなで守っていこう」という想いがあります。「逃げるべきか、とどまるべきか」右往左往して悩んで、学んで、子どもたちのために、同じ想いを共有できる仲間が繋がって県境をこえ、今、関東の放射

能汚染地域となった栃木・茨城・千葉・埼玉・神奈川で、毎年の検診が継続しているその実践をお話しました。

生協から、監事の小島さんが聞きに来てくださいました。小島さんの話によると、講演中、学生たちは手元の資料にラインを引きながら、静かに聞いていて、寝ていた子は一人もいなかったとの事でした。

東日本大震災当時、小学校6年生・中学校1年生だった学生たちにとって、母親たちがとつた行動はどんな風に映ったのでしょうか。何か一つでも、考える種になってくれたらうれしいです。（報告文作成協力 佐藤登志子さん）



地域で仲間づくり!! (常勤理事 矢島)

生協本部のお隣のドコモショップさんとの コラボ企画が始動します。



3月～4月はwelcomeシーズン!! 常総生協本部の隣にあるドコモショップさんのご厚意で、「一緒に地域にPRしましょう!!」という事で取り組みを開始します。

ためしに2月15日(木)にドコモショップさんの駐車場にて出店イベントを行ったところ、常総生協は新規加入者4名、お試し実感キャンペーン3名の成果を残すことができました。ドコモショップさんからは告知していなかったですが、普段より来客者が増えた大変喜んでいただけました。

その後、お互いが話し合った結果3月～4月は同じ地域で構える常総生協とドコモショップさん(守谷店&水海道店)で協力し合い地域へPRしていく事になりました。平日は不定期開催になりますが、「大きなイベントにしたい」と企画しているのが、3月17日(第3土曜日)です。ドコモショップ守谷店さんの裏側駐車場を貸し切りにしていただき、大々的に行う予定です。

組合員の皆さまもこの日は、お時間がありましたらぜひ遊びに来てください。

